

議会改革推進会議「主権者教育部会」会議録

令和 8 年 4 月 2 0 日

亀 山 市 議 会

議会改革推進会議「主権者教育部会」会議録

- 1 開催日時 令和8年4月20日(月) 午前11時40分～午前11時48分
- 2 開催場所 第1・2・3委員会室
- 3 出席会員
部会長 福沢 美由紀
副部会長 森 美和子
部会員 古田 吉昭 櫻木 善仁 深水 隆司
草川 卓也 中島 雅代 森 英之
今岡 翔平 新 秀隆 鈴木 達夫
会長 岡本 公秀
副会長 豊田 恵理
- 4 欠席会員 なし
- 5 事務局 議会事務局長 大泉 明彦 議事調査課長 麻生 俊哉
書記 山北 康仁
- 6 案件 1. 正副部会長の互選について
2. 出前講座の実施について
3. その他
- 7 経過 次のとおり

午前 11 時 40 分 開 会

○大泉議会事務局長 それでは、おそろいでございますので、早速始めさせていただきたいと思います。

最初ということでございますので、仮の部会長さんという形になりますが、ご紹介させてください。

初めての主権者教育部会でございますので、年長の委員に臨時部会長をお願いしたいと思います。

出席委員の中での年長は鈴木達夫委員でございます。鈴木委員、どうぞよろしくお願いいたします。

○臨時部会長（鈴木達夫君） いろいろありましたが、それでは年長のゆえをもちまして、新しい部会長を選任するまで私が臨時の部会長の職務を務めさせていただきます。よろしくお願いします。

ただいまから議会改革推進会議主権者教育部会を開会します。

まず、事項 1. 正副部会長の互選でございます。

部会長がまだ欠員となっておりますので、選挙を行いたいと思います。

お諮りをします。

部会長の選挙は投票により行いますか。それとも指名推選の方法で行いますか。

（「指名推選」の声あり）

○臨時部会長（鈴木達夫君） ただいま指名推選との意見がございました。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○臨時部会長（鈴木達夫君） 異議なしと認め、部会長の選挙は指名推選の方法により行うことと決しました。

暫時休憩をいたします。

午前 11 時 41 分 休 憩

午前 11 時 42 分 再 開

○臨時部会長（鈴木達夫君） それでは、会議を再開いたします。

部会長にどなたを推薦しますか。

森委員。

○部会員（森 美和子君） 福沢委員を推薦いたします。

○臨時部会長（鈴木達夫君） ただいま森委員より、部会長に福沢委員との推薦がございました。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○臨時部会長（鈴木達夫君） 異議なしと認めます。したがって、福沢委員が部会長に当選をされました。

当選されました福沢委員に挨拶をお願いします。

○部会長（福沢美由紀君） 皆さん、ご推挙いただきありがとうございます。

あと 5 か月しかございません。この間に仕組みをしっかりつくっていく濃厚な部会になっていくかと思えます。人数が多くて困るのは、本当にいつにするかというのを決めるのが大変なことかと思えます。皆さんが本当に積極的に意見を出していただいて、今既に何か小学校の子たちも議会に見学に来たりしているということですので、そういうこともこちらでも含めて考えていくこと、またテキストも、今、中学生用ですけど小学生用にしていくこととか、いろんなこと含めてどういう出前授業が

できるかということをもみんなで楽しく前向きに考えていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○臨時部会長（鈴木達夫君） ありがとうございます。

それでは、職務を終了し、新しい部会長と交代をします。

○部会長（福沢美由紀君） これより、副部会長が欠員となっておりますので、副部会長の選挙を行います。

お諮りします。

副部会長の選挙につきましても、指名推選の方法により行いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○部会長（福沢美由紀君） ご異議なしと認め、副部会長の選挙は指名推選の方法により行うことに決しました。

暫時休憩いたします。

午前 11 時 44 分 休 憩

午前 11 時 44 分 再 開

○部会長（福沢美由紀君） それでは、会議を再開いたします。

副部会長にどなたを推薦しますか。

森委員。

○部会員（森 英之君） 森 美和子委員を推薦させていただきます。

○部会長（福沢美由紀君） ただいま森委員より、副部会長に森 美和子委員との推薦がありました。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○部会長（福沢美由紀君） ご異議なしと認めます。したがって、森 美和子委員が副部会長に当選されました。

ただいま副部会長に当選されました森 美和子委員に就任のご挨拶をお願いします。

○副部会長（森 美和子君） ご推挙ありがとうございます。

部会長がおっしゃったように、短期決戦でしっかりとつくり上げていきたいと思いますので、楽しい部会にしていきたいと思いますので、ご協力よろしくお願いいたします。ありがとうございました。

○部会長（福沢美由紀君） 次に、事項 2. 出前授業の実施についてです。

出前授業の実施については、これまで検討部会において協議を進めてまいりましたが、主権者教育の推進の一環として主権者教育部会が所管することとなりましたので、このことについて協議したいと思います。

これまでの検討部会では、中学生議会の実施に伴い各校で実施した出前授業、ワークショップを、これからは中学生に限らず学校や子ども会などを対象に実施することについて協議してまいりました。

また、この出前授業の実施に当たって、6月1日号の議会だよりに掲載記事を確認しております。ただし、6月1日号の校了までに時間的な余裕がないことから、掲載する記事の内容については正・副部会長で作成してみたいと思うんですけど、後日皆様に共有するという形で進めたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。

(「はい、お願いします」の声あり)

○部会長(福沢美由紀君) それから、前にちょっと意見が出ました主権者教育の対象なんですけれども、主権者教育という広い言葉で、必ずしも若者、子どもだけを対象にする言葉じゃないという意見もあるんですけれども、一応私たちとしては中学生議会から引いてこれ行っていますので、高校生も含めて若い人たちを対象にするということのちょっと共有をしていただいてもいいでしょうか。

まち協からそういうのがあったらどうするんだとか、そういうちょっと声もございましたもんですから、ちょっと私たちの活動範囲として、しばらくの間、とにかく納得いくまで子どもたちということとやっていきたいと思うんですけど、それでよろしいですか。また変わってきたり、ご意見がございましたら、いつでもまた言うていただいたらなと思います。

それでは、出前授業の実施についてはそういうことでお願いしたいと思います。

次に、事項3. その他です。

何か、初めてですし、こういうこと言っておきたいということがあってもいいですし、ありましたらご意見どうぞ。

新委員。

○部会員(新 秀隆君) 仕事柄、監査ということで、7月からちょっと休みなしとか、7月いっぱい休みなしとか、あと9月にかけて非常に混んでおりますので、少しその辺だけは、ちょっと参加できないかも分かりませんが、精いっぱい頑張ってやっていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

○部会長(福沢美由紀君) 承りました。ありがとうございます。

ほかございませんか。

(発言する者なし)

○部会長(福沢美由紀君) なければ、以上で議会改革推進会議主権者教育部会を閉会いたします。ありがとうございました。

午前11時48分 閉 会

この会議録は正当であることを認め、ここに署名する。

令和 8 年 4 月 20 日

議会改革推進会議主権者教育部会長 福 沢 美由紀